

# たまがわ

6月定例会

第144号

平成28年7月28日

福島県石川郡  
玉川村議会

住所 石川郡玉川村大字小高字中畷9  
TEL 0247-57-4630

発行責任者 須藤利夫  
編集委員会 塩澤重男・飯島三郎  
車田幹夫・石井清勝  
小針竹千代

印刷 南円谷印刷



## 主な内容

6月定例会の審議議案	2
6月定例会の条例の改正、 補正予算、請願など	3~4
常任委員会の活動	5
村政ここがききたい(一般質問)	6~9
各話題、議会のうごきなど	10

## お祭り 楽しいなあ～

認定こども園クックの森で7月23日に夏祭りが開催され、園児たちは、思い思いの縁日コーナーで楽しんでいました。楽しい夏の思い出 できたよね。

# 6月定例会

審議議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄

議案番号	議案名	採決	小針	石井	車田	渡邊	塩澤	小林	飯島	田子	西川	三瓶	大和田	須藤
報告第1号	繰越明許費の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第39号	専決処分の承認を求めること (平成28年度玉川村一般会計補正予算(第1号)専決第5号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	玉川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	玉川村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	玉川村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	玉川村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	村道の路線変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	平成28年度玉川村一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	平成28年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	防災行政無線設備工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	議会議員の費用弁償の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	提	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	提	○	○	○

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 6月定例会の傍聴人数5人(平成28年累計傍聴人数20名)

次回の定例会 9月中旬予定



# あ ら ま し

玉川村議会6月定例会は、6月15日から17日までの3日間の会期で開催されました。

今定例会では、繰越明許費の報告が1件、専決処分の承認が1件、条例の改正が4件、補正予算が2件、村道の路線変更が1件、工事請負契約が1件、議員発議2件が提案されました。

また、一般質問では3名の議員が登壇して、村執行機関の考えを質しました。

## 報 告

### 一般会計繰越明許費

情報セキュリティ強化対策事業、除染対策事業、社会資本整備総合交付金事業について、年度内に支出が終わらないので翌年度に繰り越すため、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するもの。

### 専決処分の承認

### 平成28年度一般会計補正予算(第1号)

現在借入をしている一部の臨時財政対策債の利率見直し時期が5月に到来し、利率を見直した結果、借り換えをすることにより、経費を抑制できることが確認できたため、平成28年度一般会計補正予算(第1号)に計上し、専決処分したもので、歳入歳出それぞれ1億1310万円を増額し、予算総額を38億3810

万円とするもの。

歳入の主なもの、財政調整積立金からの繰入金で1100万円、臨時財政対策債借換債の村債で1億2100万円をそれぞれ増額するものである。歳出の主なもの、国県支出金等過年度分返還金に係る総務費で1073万1千円、長期償還元金に係る公債費で1億213万5千円をそれぞれ増額するものである。その他所要な補正を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、議会に報告し、承認を求めるもの。

## 条 例 改 正

### 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

平成28年度の保険税を課税するにあたり、医療分の基礎課税額及び後期高齢者支援金の課税額及び介護分の介護納付金課税額の按分率を改正するもの。

また、地方税法の一部を改正する法律の施行に伴う、課税算定区分の変更などについて、所要の改正を行うもの。

### 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の施行に伴い条例の附則について所要の改正を行うもの。

### 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国で定める「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の中の放課後児童支援員の要件が、改正されたため本条例を改正するもの。

### 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国で定める「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の改正により、保育士の確保が困難な状況に対処するため、当面の間の措置として保育士の配置要件を緩和するもの。

また、建築基準法施行令の改正により、避難用設備の構造要件を改めるもの。



須金放課後児童クラブの様子

表1 一般会計補正予算(第2号)の主なもの (単位:千円)

区分	款	補正額	備考
歳入	国庫支出金	3,252	社会保障・税番号制度システム整備費補助金など
	県支出金	1,575	福島県地域包括ケアシステム構築推進事業補助金など
	繰入金	△13,000	財政調整積立金繰入金
歳出	総務費	10,102	大学連携事業など
	衛生費	1,111	養育医療給付事業など
	民生費	△19,405	国民健康保険事業繰出金など

補正予算

平成28年度一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ8億17万3千円を減額し、予算総額を38億2992万7千円とするもの。  
なお補正の主なものは、表のとおりです。

表2 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の主なもの (単位:千円)

区分	款	補正額	備考
歳入	国民健康保険税	△57,119	国民健康保険税
	繰入金	△20,991	繰入金
	前期高齢者交付金	△15,194	前期高齢者交付金
	県支出金	△8,087	普通調整交付金など
	国庫支出金	6,986	療養給付費等負担金など
	共同事業交付金	2,186	高額療養費共同事業交付金など
	繰越金	110,588	繰越金
歳出	後期高齢者支援金等	△21,436	後期高齢者支援金など
	介護納付金	△13,713	介護納付金
	保険給付費	38,500	療養給付費など
	諸支出金	6,175	国県支出金等過年度分返還金など
	共同事業拠出金	4,955	保険財政共同安定化事業医療費拠出金など
	予備費	2,616	予備費

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

平成28年度の各交付金、拠出金等の確定および保険税の算定結果によるもので、歳入歳出それぞれ1億864万4千円を追加し、予算総額を10億936万8千円とするもの。

なお補正の主なものは、表のとおりです。

村道の路線変更

平成28年度(小高字大谷地内)の終点に変更が生じたため、道路法第10条第3項の規定により、議会の議決を求めるもの。

工事請負契約

防災行政無線設備工事請負契約

平成28年5月30日付けで仮契約を締結したので、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

工事の名称

防災行政無線設備工事(戸別受信機デジタル化)

請負者

(株)日立国際電気東北支社

工事請負代金

1億4040万円

議員発議

議会議員の費用弁償の特例に関する条例の一部を改正する条例

議員の費用弁償(日額千円)について、平成28年7月1日から平成30年3月31日までの間、

支給しないこととするため、条例の一部を改正するもの。

請願

●国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願

【請願者】

福島県教職員組合  
中央執行委員長 角田 政志  
福島県教職員組合石川支部  
支部長 星 恵子

【紹介議員】

付託を受けた文教厚生常任委員会で審議した結果、採択することに決定した。本会議において委員会審議結果を報告したところ、全員異議なしで採択された。

意見書(議員発議)

「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書について、議員発議で本会議提案され、全会一致で可決された。意見書は、復興大臣ほか政府関係機関に提出された。

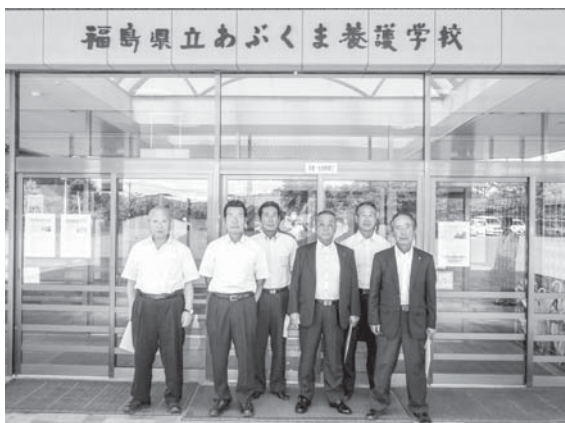


# 常任委員会の活動



## 文教厚生常任委員会視察研修

7/19



あぶくま養護学校を訪問しました。

郡山市の福島県立あぶくま養護学校を視察しました。旧川辺小学校の校舎を活用し平成29年4月の開校を目指し整備が進められている特別支援学校について、児童生徒の学校生活や施設などを視察し、学校の運営について説明を受けました。



家畜保健衛生所建設予定地を視察

岩法寺地内の県の家畜保健衛生所の建設予定地、福島県消防防災航空センター、四辻新田地内の上水道水源地を視察しました。

## 総務産業建設常任委員会視察

7/22



福島県消防防災航空センターを視察

## 6月定例会

# 村政 ここがききたい

村の答えは?



### 3人の議員が村政を問う

通告者	質問事項
車田 幹夫	1 6次産業化について 2 村内消防団の団員の定員不足への対応について
小針 竹千代	1 教育行政について 2 中宇後作田地内の小規模林地開発について
石井 清勝	1 定住促進について 2 公共施設等の維持管理等の体制強化について 3 たまかわ文化体育館の利用について 4 玉川村民球技大会について



屋根付き広場「クックドームたまかわ」と、たまかわ文化体育館





### 車 田 幹 夫 議 員

#### Q 6次産業化について A 6次化検討委員会を立ち上げる

**問** 村の6次産業化の振興により生産物の商品開発を早急に  
取り組み、村の特産物をしつ  
かりと確かなものにしていか  
ないと生産現場は大変な状況  
にあります。

**答** これまで村としては、ワイ  
ンのラベルデザイン、化粧箱など  
の作成費用、苗木、栽培棚、  
土壌改良剤などの購入補助を  
行ってきた。また、商品開  
発については、製造業者が県や

**問** 農畜産物の生産、加工、  
販売の中で、付加価値を農家  
が得られるようにしたい。今  
年度中に仮称、玉川村農畜産  
物6次化検討委員会を立ち上  
げ、6次産業化の推進、導入  
に積極的に対応していく。

**答** 農畜産物の生産、加工、  
販売の中で、付加価値を農家  
が得られるようにしたい。今  
年度中に仮称、玉川村農畜産  
物6次化検討委員会を立ち上  
げ、6次産業化の推進、導入  
に積極的に対応していく。

**問** 村の特産物である「さる  
なし」を現在のジューズなど  
以外の商品開発の取り組み状  
況は。

**答** さるなし関連商品はこれ  
までドリンクのほかワイン、  
ドレッシング、ソフトクリー  
ムなど25品目。

**問** 植栽後二十年余りが経過  
したさるなし。その他、銀杏  
やイチジク、ブルーベリーな  
どの商品化のための試作品の  
開発、製造に対しての予算措  
置は。

**問** 村内消防団の団員の定員不足への対応について  
A 関係機関と連携を取り、団員確保に対応したい

**問** 消防団協力の員制度が有効  
に機能するためにどのように

たわわに実ったさるなしの果実



訓練に励む消防団員



### 小針竹千代 議員

## Q 小中学校の統合の考えは A 検討委員会の提言を受け、総合的に判断し 方針を出す

**問** 全国的な傾向として、少子化による子どもの減少は目に見えており、玉川村の小中学校の統合は急務と考える。今年度より保育所、幼稚園が認定こども園として統合した。こども園で一緒に遊んだ子どもたちが、別々の小学校に行くことになる。統合の考えは。

**答** (教育長) 現在、学識経験者と保護者、地域住民、議会、学校のそれぞれの代表者15名で構成した「玉川村立小中学校の在り



来年、こども園を卒園する年長組の子どもたち

方検討委員会」を平成27年2月に設置し、学校の適正規模や適正配置などを検討し、平成29年1月を目標に提言書を出したいと考えている。

取りまとめることで進んでいる。村としては、在り方検討委員会からの提言をいただき、また、今月から実施しております「村民懇談会」での、村民の声を聞きし村民が十分理解を得たうえで、総合的に判断し方針を出したいと考えている。

**問** 検討委員会では、在り方検討委員会からの提言を受けて、その後どのように進むのか。

**答** (教育長) 提言を受けて教育委員会でも検討をし、村長に提出をして、さらに検討を進める。

**問** 提言書を出すことで、その後の進捗はどうか。

**答** (教育長) 提言を受けて教育委員会でも検討をし、村長に提出をして、さらに検討を進める。

## Q 中宇後作田地内の小規模林地開発について A 違反行為箇所について早急の復旧をお願いしている

**問** 中宇後作田地内の小規模林地開発の、開発計画によると、防災施設として、沈砂池が設けられているが、とても基準を満たすものとは思われない。これから、梅雨の季節を迎え、豪雨が来たら災害を引き起こすことが予想され、何らかの対策が必要と思われる。村としてどのように考えているのか。

**答** 小規模林地開発は、1万㎡以下の面積の範囲内での届出となる。平成27年11月に8640㎡の届出を受けて「開発についての災害発生防止について」の

**問** 中宇後作田地内の小規模林地開発の、開発計画によると、防災施設として、沈砂池が設けられているが、とても基準を満たすものとは思われない。これから、梅雨の季節を迎え、豪雨が来たら災害を引き起こすことが予想され、何らかの対策が必要と思われる。村としてどのように考えているのか。

**答** 現在の中区長が相談にきており、地域整備課長と二人で、二回ほど行き、危ない所は確認している。当初の計画どおりの復旧、早急の復旧をお願いしている。

文書を事業者へ通知した。本年4月13日に、森林法第18条に基づく立ち入り調査を実施したところ、1万㎡を超える1万5779㎡の開発行為を確認したことから、違反行為として、同日、福島県中農林事務所へ通報した。4月19日、県中農林事務所の現地立ち入り調査が行われ、森林法に違反する開発を確認し、福島県では復旧の行政指導をした。防災施設としての沈砂池については、小規模林地開発届に際して、沈砂池は必須ではな



開発地内にある沈砂池





### 石井清勝 議員

#### Q 定住促進について

**問** 平成27年4月からの定住促進補助事業や、川辺地区での民間不動産事業者による住宅地開発で人口増が期待される。

**答** 竜崎の村道竜―18号線が整備され、下水道、水道が完備されているが、沿道周辺は農地のため住宅が建てられない。この地区の土地利用を住宅用地に転換していく考えはあるか。

**答** 村道竜―18号線は現在、農振農用地区域であり、農地を守るべき地域とされていることから、農地以外の利用は困難な場所となっているのが現状である。しかし、竜―18号線は平成26年度に舗装整備が完了し上水道は全線、下水道は終点手前200mまで整



村道竜―18号線（竜崎字原作田地内）

備されている。このため、本年策定の国土利用計画の第4次玉川村計画では、移住・定住に適した地域と位置付けられているので、民間による宅地開発の誘導等について検討したいと考えている。

#### Q 公共施設等の維持管理等の体制強化について

公共施設の建設や維持管理の各段階で専門的、技術的な立場から支援が受けられれば、施設の良好な維持管理が行われ、施設の長寿命化が図られると思われる。

**問** 村内にいる技術者による

支援アドバイザー的組織を立ち上げる考えはあるか。  
**答** 現在のところ立ち上げる計画はありませんが、将来的には民間と行政が連携して維持していく体制づくりも必要であると思いますので、今後

#### Q たまかわ文化体育館の利用について

**問** 5月27日に石川地区子ども自転車大会が開催されたが今後は貸せないと聞いた。なぜ貸せないのか。

**問** 石川地区交通安全協会、石川警察署は町村ではない。どうしたらよいのか。

**答** 玉川村公の施設の利用の特例に関する条例において、施設の利用に関する協定を石川郡内の町村と結んでいる施設であり、協定町村よりの申請があれば貸すことは可能。

**答** 石川地区交通安全協会なども同じ取り扱い。  
**問** 文化体育館近辺に認定子ども園などが誕生し、車が多くなり雨の日は混雑している。駐車場を増やす考えはあるか。  
**答** 新たに、村民テニスコートを活用して、約100台収

検討したいと考えている。  
**問** 国土交通省の民間技術者の派遣制度を、今後活用する考えはあるか。  
**答** 今後派遣制度が本格的に運用された場合には、利用について検討したいと考えている。

容できる駐車場に転用したいと考えている。認定子ども園の南側には50台程度の駐車場を確保する計画。

**問** 文化体育館側に駐車して子ども園に行く際、クックドームとトイレの間の芝生を歩いており雨の日は特に危ない。道路を整備するなど、安全性を確保する必要があると思うが。  
**答** 状況をみながら検討したい。

#### Q 玉川村民球技大会について

**問** ソフトボールについては実質的に愛好会の大会になっており、区の費用負担が増えている。大

会開催を見直す考えはあるか。  
**答** 村民相互の融和と親睦を第一の目的として開催している。

出場については愛好会組織ではなく各行政区長に依頼している。今後も今ままでおり行政区の協力をいただきながら実施していきたい。

## 福島県町村議会議長会より 優良町村議会表彰を受賞

地方自治の本旨に基づき、議会運営の改善に努め、郷土の発展と住民福祉を増進したとして表彰を受けました。



表彰状を手にする須藤議長（中央）と議員の皆さん

## 議会のうごき

### 5月

- 8日 玉川村消防団春季検閲（泉中学校）
- 9日 福島空港活性化推進協議会総会（須賀川市）
- 11日 須賀川牡丹園発祥250年記念式典（須賀川市）
- 12日 石川地方老人クラブ連合会総会（たまかわ文化体育館）
- 18日 石川地方生活環境施設組合議会（石川町）
- 20日 福島県町村議会広報研修会（郡山市）
- 21日 村内小学校運動会
- 26日 玉川村商工会通常総会（マーヴェラス末広）
- 30日～31日 全国町村議会議長・副議長研修会（東京都）
- 31日 玉川村シルバー人材センター定時総会（たまかわ文化体育館）

### 6月

- 1日 石川地方町村議会議務局長会議（石川町）
- 5日 村民球技大会（村民グラウンド 他）
- 6日 福島県町村議会議長会定期総会（福島市）

- 8日 議会運営委員会（議員控室）
- 9日 石川郡ゲートボール協会杯大会（すば一く玉川）
- 9日 福島空港と地域開発をすすめる会議演説（須賀川市）
- 15日～17日 6月定例会（議場）
- 26日 東京玉川会総会（東京都）
- 26日 消防協会石川支部幹部大会（石川町）

### 7月

- 1日 石川地方町村議会議長会議（石川町）
- 4日 須賀川地方広域消防組合議会臨時会（須賀川市）
- 5日 公立岩瀬病院企業団議会（須賀川市）
- 7日～9日 石川地方町村議会議長会研修（北海道）
- 13日 議会広報編集委員会（議員控室）
- 17日 玉川村交通安全祈願祭（空港展望台）
- 19日 文教厚生常任委員会（教育施設訪問）
- 22日 総務産業建設常任委員会（村内視察）
- 30日 第45回少年球技大会（村民グラウンド 他）



まだまだ始まったばかりですが、これから4年間、村民の皆さんの声を聴いて、村政に反映させ、玉川村発展に努めていきたいと思えます。  
（小針竹千代）

6月定例議会を終えて  
この度の、議会議員改選により玉川村議会議員となり、初めての定例議会を経験しました。一般質問も経験して、やっと、議会議員になったと思います。一般質問も見たのと、自分でやるのでは全く違います。一般質問の前夜は、夜中に目が覚めてなかなか寝付けませんでした。これが議員としての重圧かと感じました。

あ  
と  
が  
き